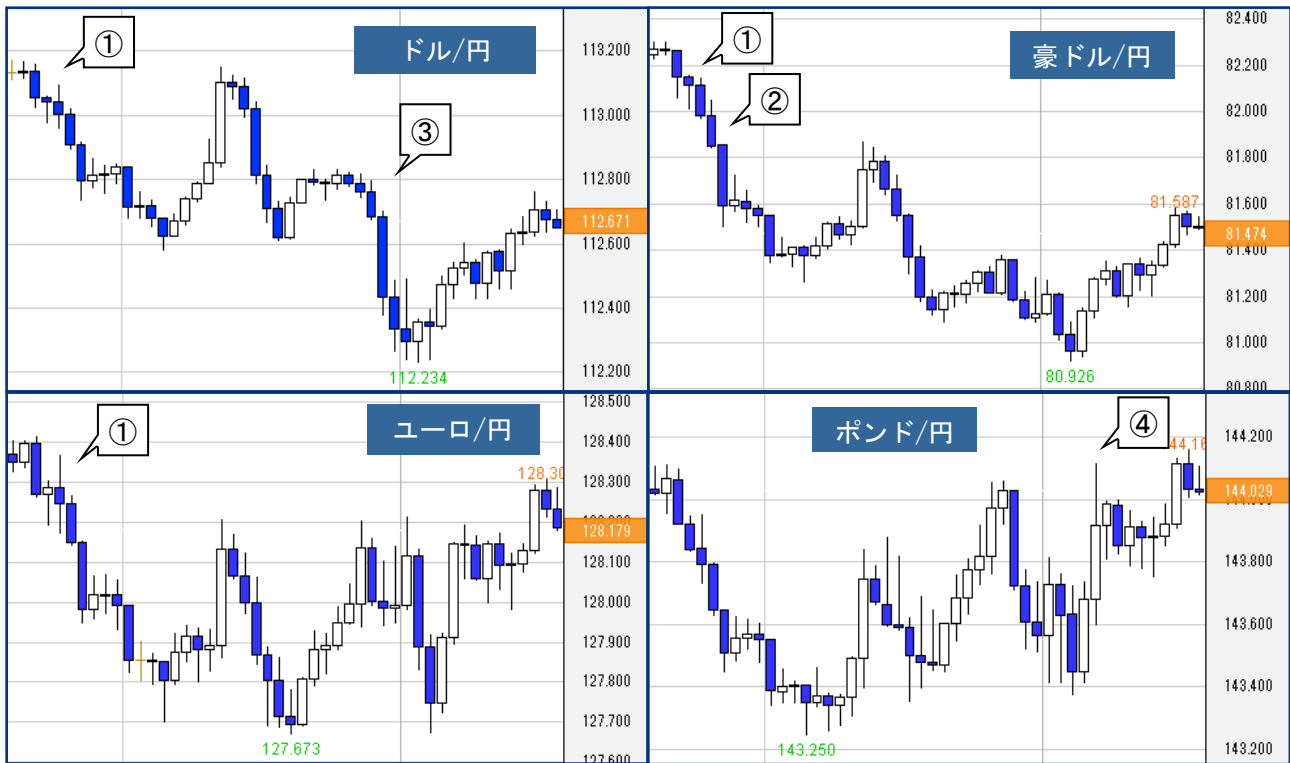


12月7日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、下げ止まりのシグナルも

6日(木)の為替相場



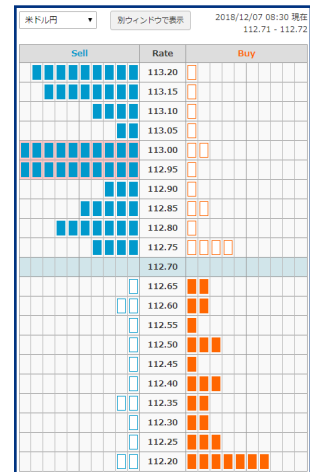
期間:6日(木)午前7時10分~7日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 中国通信機器大手、ファーウェイの孟晩舟CFO(最高財務責任者)兼副会長が米国の対イラン制裁に違反した疑いで逮捕されたことが伝わると米中関係の悪化が懸念され、アジア株の総崩れとともにリスク回避の円買いが活発化。ドル/円やクロス円に下落圧力がかった。
- ② 豪10月貿易収支は23.16億豪ドルの黒字と予想(30.00億豪ドルの黒字)を下回った。また豪10月小売売上高は前月比+0.3%と予想通りに前回(+0.1%)から伸びが加速した。
- ③ 米11月ADP全国雇用者数は17.9万人増と予想(19.5万人増)を下回り、前回(22.5万人増)から2カ月連続で伸びが鈍化。米10月貿易収支は555億ドルの赤字と予想(550億ドルの赤字)より赤字額が上回り、約10年ぶり水準に拡大した。なお、中国に対する貿易赤字は431億ドルと前月(402億ドル)からさらに拡大した。また、その後に発表された米11月ISM非製造業景況指数は60.7と予想(59.0)に反して前回(60.3)から上昇し約13年ぶりの高水準となったものの、内訳の雇用指数は58.4と前回(59.7)から低下した。米10月製造業新規受注は前月比-2.1%と予想(-2.0%)を下回り、前回(+0.2%)から低下した。
- ④ 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitを巡り、「メイ英首相のアドバイザーが2度目の国民投票を検討するよう忠告した」との観測記事が一部報道から伝わると、一時ポンド買いが強まる場面があった。

6日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21501.62 ▼417.71	5657.653 ▼10.698	2605.181 ▼44.624	6704.05 ▼217.79	10810.98 ▼389.26
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24947.67 ▼79.40	0.0640% ▼0.0020	2.451% ▼0.051	1.246% ▼0.069	0.236% ▼0.041
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.7600% ▼0.0347	2.8955% ▼0.0181	51.49 ▼1.40	1243.60 △1.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.200-113.200	127.500-128.700	80.900-82.000	143.300-144.700

【ドル/円】

昨日のドル/円は、ファーウェイ・ショックで世界的に株価が下落する中、米債利回りの低下も相まって112.20円台まで軟化。ただ、NYダウ平均が安値拾いの買いで下げ幅を大きく縮めると112円台後半に持ち直しており、112.20円台にある100日移動平均線や日足一目均衡表の雲下限がサポートとして機能した格好だ。なお、100日移動平均線は今年5月以降半年以上にわたりドル/円相場をサポートしてきた強力な下値支持線と言える。今回も目先の底値を確認したと見たいところだが、本日は米11月雇用統計が発表されるとあって判断はひとまず保留としたい。米11月雇用統計の市場予想は、非農業部門雇用者数+19.8万人(前回:+25.0万人)、失業率3.7%(同:3.7%)、平均時給前年比+3.1%(同:+3.1%)などとなっている。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/7(金)	16:00		(独)10月鉱工業生産(前月比)	+0.2%	+0.3%
	17:30		(ユーロ圏)クーレECB理事、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏)7-9月期域内総生産(GDP)・確定値(前年比)	+1.7%	+1.7%
	22:30	◎	(米)11月非農業部門雇用者数(前月比)	+25.0万人	+19.8万人
	22:30	◎	(米)11月失業率	3.7%	3.7%
	22:30	◎	(米)11月平均時給(前月比)	+0.2%	+0.3%
	22:30	◎	(米)11月平均時給(前年比)	+3.1%	+3.1%
	24:00		(米)12月ミシガン大学消費者態度指数・速報値	97.5	97.0
	24:00		(米)10月卸売在庫(前月比)	+0.7%	+0.7%
	26:15		(米)ブレイナーDFRB理事、講演	—	—
	29:00		(米)10月消費者信用残高(前月比)	109億USD	150億USD
	—		OPEC・非加盟産油国会合	—	—
	—		(独)キリスト教民主同盟(CDU)党首選	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。